

企業組合津島あぐり工房「あすも」

きのう、きょう、そしてあすも

津島町でカフェなどを展開する企業組合津島あぐり工房「あすも」は、女性農家の経済的自立を目的に始まりました。地産地消を掲げ、地元産品を生かした昼食の提供や加工品の販売、移動販売車による高齢者宅への移動販売などを展開。平成30年7月豪雨の際には、移動販売車を活用して被災地に食事を届けました。

さまざまな取り組みの中、ひときわ話に熱が入ったのが「高齢者の孤食」という地域課題への取り組みでした。栄養バランスが整った食事を届けるだけではいけません。温かい料理を食べたり、

誰かと一緒に食事をしたりして食事を楽しみ「生きる力」に変えてほしい。そういう思いから、地域の人が集まり朝食を囲む機会を提供するため、毎月第4日曜日に「ふれあいモーニング」を始めました。食事を楽しむだけでなく、地域の人が集まることで困っている人の情報交換をする機会につなげることも大切にしています。

山下さんは、「将来的には移動販売だけではなく、ふれあいモーニングのように温かい食事を提供できる拠点を増やしていきたい」と話してくれました。



▲ スタッフの皆さん



▲ 地域をまわる移動販売車



▲ ふれあいモーニングの様子